次世代育成支援の行動計画（第７期）

一般財団法人日本気象協会

仕事と子育てを両立しながら働きやすい環境を整えることで、すべての職員が能力を十分に発揮できるようにし、誰もが働きやすく、やりがいを持てる組織を目指し、以下の行動計画を策定する。

１．計画期間

2025 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までの２年間

２．内容

目標１

リモートワーク制度や休暇制度を活用し、出産前や職場復帰時に無理なく勤務できる環境を整備するとともに、不妊治療に伴う休暇取得の促進や男性の育休取得の推進し、男性育休取得率 50%以上を目指す。

（対策）

・産前産後休暇や育児休業に関する相談窓口を設置し、出産前や職場復帰時に無理なく勤務できるよう、リモートワーク制度の有効活用を促進する。
・不妊治療に伴う休暇取得を促進する。
・男性育休制度の周知・啓発を行い、休暇取得を促進するとともに、管理職向け研修を実施し、意識の醸成を図る。

目標２

ワークライフバランスを考慮した勤務環境の整備と有給休暇の取得促進を進め、年休取得率 70%以上を目指す。

（対策）

・取得促進策として、記念日年休、プラスワン休暇、リフレッシュデー、退社時間宣言などの制度を周知・啓発する活動を実施する。
・休暇取得状況の情報を共有し、取得促進に向けた周知・啓発を行う。

以上